2026 年度

浜松工業会

浜 松 支 部 総 会

2026 年 5 月 16 日（土）

支 部 総 会

記念講演会･科学技術交流会

懇 親 会

浜松工業会　浜松支部

浜松支部総会　行事一覧

日　　時	2026 年 5 月 16 日（土曜日）
受　　付	13:30～
総　　会	14:00～15:00
記念講演会・科学技術交流会	15:20～17:00
懇 親 会	17:30～19:30

総会次第

14:00～15:00　　ホテルコンコルド浜松

1.	開会の辞		鈴木　信吾
2.	支部長挨拶		鈴木　茂人
3.	浜松工業会会長挨拶		河合　利夫　様
4.	来賓挨拶		
	静岡大学工学部長		福田　充宏　様
	静岡大学情報学部長		小西　達裕　様
	静岡大学電子工学研究所長		青木　徹　　様
5.	議事	議長	鈴木　茂人
	第 1 号議案　2025 年度事業報告		鈴木　宏保
	第 2 号議案　2025 年度収支決算報告		塩澤　朝彦
	同監査報告		浅井　仁　森下　繁男
	第 3 号議案　2026 年度事業計画		鈴木　宏保
	第 4 号議案　2026 年度予算		塩澤　朝彦
	第 5 号議案　役員交代		鈴木　茂人
6.	新副支部長挨拶		
7.	立岡理事長様からのご挨拶		立岡　浩一　様
8.	閉会の辞		鈴木　信吾

第 1 号議案　2025 年度　事業報告

水紋が広がるようにコミュニティの輪を広げ、『深めよう！ 同窓と母校の絆』 を三方良しで体現、これをスローガンとして活動して参りました。天浜線の旅や新年会といった既存事業に加え、本年度は新しい試みとして、青木所長をはじめ、電研職員皆様の絶大なご支援を受け、毎月第 2 金曜日に高柳会館で開催しました夜カフェは、気軽に参加できるイベントとして同窓生／先生および学生等の新たな参加者を増やしました。支部活動の周知といった目的にも合致、同窓生と母校との交流機会の創出に貢献しました。

1.総務委員会

①諸会議	顧問会議	4 月 5 日に佐鳴会館にて対面で開催し、顧問の皆様から貴重なご意見をいただきました。
	役員会	4 月 19 日に第 1 回、10 月 4 日に第 2 回役員会を佐鳴会館にて対面で開催しました。
	支部総会	5 月 17 日ホテルコンコルド浜松にて開催し、70 名にご参加いただきました。
	合同委員会	例年 3 月に実施していましたが、企業幹事交代後の引継ぎを勘案して今年は 4/18 に開催しました。
	正副支部長会	会場とオンライン併用会議で計 12 回開催し、支部の運営について協議しました。
②委員会機能	情報発信	メーリングリストやホームページ、Facebook を活用して、大学や工業会、浜松支部の情報を発信しました。
	情報収集	他支部の総会に参加するとともに、顧問を始めとする支部役員の方と意見交換会を開催しました。
③Ｕターン相談室		新規開拓企業 8 社を訪問し情報交換の実施や周知度 UP の取組み,HP の継続的改良を行いました。
④結婚相談室		年間を通した活動の成果として、見合回数が 12 回を記録し、結婚相談室の活動が活性化しています。
⑤趣味の会		それぞれの会が積極的な活動を推進し、コンサートへの参加やゴルフコンペを開催しました。

2.組織委員会

①名簿メンテナンス	基本情報に新卒者、退職者、故人などの情報を整備し、名簿のメンテナンスを実施しました。
②組織強化	Technopia 88・89 号の配布時に、会員にメールアドレスの登録を呼びかけました。
③会報 Technopia の配布	10 月 20 日に Technopia 88 号（紙媒体＆電子媒体）を、3 月 8 日 Technopia 89 号（電子媒体のみ）を配布しました。
④浜松支部総会への参加要請	支部総会と記念講演会への参加を働きかけました。
⑤改選役員の候補者選考	副支部長（総務委員長、事業委員長、広報委員長）の改選にむけて選考を進めました。

3.事業委員会

①浜松支部総会・記念講演会	R-Map 提唱者で製品安全コンサルタントの松本浩二様をお迎えし、「見えないリスクのコントロールと R-Map」をテーマにご講演いただきました。ホテルコンコルド浜松で行いました。
②新入生歓迎駅伝大会	浜松キャンパス内にて開催。浜松工業会浜松支部より 2 チーム出場しました。
③異業種交流会	光産業創成大学院大学様の見学を企画しましたが、参加希望者が少なかったため、今年は実施を見送りました。
④新年会	ミュゼ浜松にて開催し、28 名が参加しました。今年はビンゴ大会を行い、静岡特産品等を景品にしました。
⑤鉄道の旅交流会	天浜線で「ゆったりと時が流れる春の森町」へ、ガイドさんの案内で歴史ある町並みと自然の中を歩きながら、老舗和菓子店の銘菓「梅衣」を頂きました。移動の車内では歌を聴きながら生ビール飲み放題を堪能し、交流を深めました。

4.広報委員会

①Web 事業	ホームページ／Facebook を利用し、活動報告やお知らせを会員に配信しました。
②会報 Technopia 発行	浜松支部の定期情報発信ツールとして第88号、第89号を発行しました。 支部総会、記念講演会、支部長挨拶、天浜線の旅、駅伝大会、夜カフェ、ホームページリニューアル、役員会・特別セミナー、テクノフェスタ、ホームカミングデー、全国ゴルフ大会、新年会、趣味の会、両相談室近況報告などを掲載し、母校への関心高揚と支援促進を呼びかけました。
③広告掲載	ホームページに 6 社の広告掲載を行っています。

5.会費委員会

①会費徴収	会費納入を継続している企業会員様にも継続納入のお願いとフォローをメールなどで実施しました。しかしながら会費収入は 994,500 円で、前年比 77%となりました。来年度も納入時の利便性を図るなどして納入をお願いしていきます。
②会計会務	役員会や正副支部長会などで、定期的に収支予測を行い、収支を項目ごとに管理しました。

第２号議案　2025 年度　収支決算報告　　（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）

2026 年 3 月 31 日現在

●収入の部　　（単位：円）

項　目	予算額	決算額	差異	説　　明
支部年会費	1,500,000	994,500	-505,500	
支部交付金	600,000	619,375	+19,375	協賛金(浜松工業会、浜松科学技術研究振興会)
支部総会会費	500,000	312,000	-188,000	懇親会
交流会会費	610,000	342,500	-267,500	鉄道の旅、新年会、夜カフェ等
支部活動費	0	150,000	+150,000	会費等
バナー広告代	155,000	132,500	-22,500	掲載企業より
雑収入	0	11,010	+11,010	預金利子他
小計	3,365,000	2,561,885	-803,115	
前年度繰越金	5,424,315	5,424,315	0	
合計	8,789,315	7,986,200	-803,115	

（　2025 年度決算額：支部年会費は、2026 年度以降の先行納入分を含む。）

●支出の部　　（単位：円）

項　目	予算額	決算額	差異	説　　明
総会費	900,000	783,108	-116,892	会議室,講演費用，懇親会費他
交流会費用	1,000,000	577,176	-422,824	鉄道の旅、新年会、夜カフェ等
ﾃｸﾉﾋﾟｱ関係費	450,000	230,191	-219,809	第 88，89 号作成
ＨＰ関係費	400,000	318,167	-81,833	ＨＰ整備、サーバ、WiFi 他
支部活動費	270,000	491,906	+221,906	各委員会の会議費等
会議費	250,000	184,128	-65,872	正副支部長の会議費、Zoom 等
通信費	0	110	+110	郵便
旅費・交通費	50,000	38,167	-11,833	他支部総会出席
慶弔費	0	0	0	慶弔規定による支出
払込手数料	15,000	8,768	-6,232	振込手数料等
雑費	30,000	0	-30,000	佐鳴広告料等
備品購入費	0	7,770	+7,770	支部印他
特別費用	0	0	0	
小計	3,365,000	2,639,491	-725,509	
次年度繰越金	5,424,315	5,346,709	-77,606	
合計	8,789,315	7,986,200	-803,115	

-77,606（単年度収支差額：収入小計－支出小計）

●財産目録

普通預金	静岡銀行	600,003
郵便振替口座	ゆうちょタイレクト	3,993,906
郵便普通貯金	ゆうちょ銀行	542,060
クレジットカード払分	ペイメントコア	21,000
現金		189,740
合計		5,346,709

上記の通りご報告致します。　　副支部長 会費委員長　塩　澤　　朝　彦　印

2025 度収支決算について、関係書類を監査した結果、正確かつ適正であったことを認めます。

2026 年 4 月 11 日　　監　事　　浅　井　　仁　印

監　事　　森　下　　繁　男　印

第 3 号議案　2026 年度　事業計画（案）

水紋が広がるようにコミュニティの輪を広げ、『深めよう！同窓と母校の絆』 を三方良しで体現、これをスローガンとして活動して参ります。そのため、デジタル技術を活用した情報発信を強化し、支部活動の周知によって同窓生／先生および学生の参加者を増やし、同窓生と母校との交流機会の創出に努めます。

1.総務委員会

活動方針		支部活動の活性化のため、**デジタル技術を活用した情報発信を強化**するとともに、**同窓生と母校の新たな交流の機会の創出を支援**することによって、会員の増加を図ります。
①諸会議	支部総会	前年度の活動報告と今年度の活動計画を審議するため、**5 月 16 日に開催します。**
	役員会	実績報告と計画の審議のため 4 月 18 日に第 1 回を、中間報告のために第 2 回を秋に開催します。
	顧問会議	事業および決算の報告、計画と予算、年間行事等について、ご意見とご助言を頂くために開催します。
	正副支部長会	支部活動の協議のため、**会場とオンラインを併用したハイブリッド会議**を適宜開催します。
②委員会機能	情報発信	メーリングリストやホームページ、Facebook 等の**デジタル技術を活用した情報発信を支援**します。
	情報共有・収集	**デジタル環境を整備**し、情報共有を推進します。また他支部の総会に参加し、情報収集に努めます。
③Ｕターン相談室		U ターン相談室の**認知度向上や新規協力企業の開拓**に努め、**企業への PR 活動**を推進します。
④結婚相談室		結婚相談室の**継続的な活動**を推進し、さらなる活性化を図ります。
⑤趣味の会		コンサートやゴルフコンペの活動を活性化し、**新規入会員の勧誘**に努めます。

2.組織委員会

活動方針	会員が**同窓会参加のメリットを感じるための情報発信や企業団体幹事へのサポート**を通じて、浜松支部の組織を強化していきます。
①名簿メンテナンス	基本情報に新卒者、退職者、故人などの情報を整備し、名簿のメンテナンスを実施していきます。
②組織強化	会員の支部活動への参加を促します。**合同委員会を開催し**、企業・団体幹事に情報提供をするとともに**同窓会組織を身近な存在と感じてもらえるように**努めます。会員にメールアドレス登録を呼びかけ、多くの会員に情報発信ができるように取り組みます。
③会報 Technopia の配布	会員への情報発信として、Technopia 90 号・91 号を配布します。
④浜松支部総会への参加要請	支部総会と記念講演会への参加を働きかけ、**個人会員の参加希望者**を取りまとめます。
⑤改選役員の候補者選考	正副支部長による選考委員会を開催し、**支部長、副支部長候補を選考**します。

3.事業委員会

活動方針	大学、企業、同窓生の絆を深める仕掛けを考案し、各事業への参加者増加と活性化に向けたネットワーク作りを継続させます。また、産学連携に結びつく事業を展開します。
①浜松支部総会・記念講演会	5/16(土)にデンソーウェーブの原昌宏様をお迎えし、「世の中を変えた QR コードの原点と成長」と題してご講演いただきます。ホテルコンコルド浜松で行い、**ライブ配信**も検討します。
②新入生歓迎駅伝大会	浜松支部から **3 チーム以上の参加**を目指します。
③異業種交流会	７～8 月に**場所は未定ですが、見学会**を行い、**見学後には会食**を行い交流を図ります。
④鉄道の旅交流会	**天浜線貸切列車の旅**を開催し、会員の親睦を深めます。 ■開催日：2026 年 11 月 28 日（土曜日）　■テーマ：「奥浜名　香の木の実と　蜜の味」 ■参加者の五感に残る特別な一日を。皆様のご参加をお待ちしています。
⑤新年会	**幅広い会員の参加を促し**、親睦を深めます。
⑥夜カフェ	高柳記念未来技術創造館にて毎月第 2 金曜日に開催します。
⑦BBQ 交流会	静大に新しく設置された BBQ の設備を利用して、会員の親睦を深めます。

4.広報委員会

活動方針	ホームページ（以下 HP）の充実と Technopia の発行を通して**支部活動の情報発信**を進めます。
①Web 事業	Web 閲覧者およびアクセス増を目指し、HP の**管理維持**を行います。
②会報 Technopia 発行	浜松支部の定期情報発信ツールとして第90号、第91号を発行します。また、**浜松支部総会、各交流会、テクノフェスタ等々の記事を掲載**し、**母校への関心**高揚と支援を呼びかけます。第90号は電子媒体+紙媒体、第91号は電子媒体のみの予定です。
③広告掲載	契約の継続、及び新規獲得の活動を継続し、新たな**掲載広告主**を模索していきます。
④SNS の導入	デジタル化の取り組みの一環として、**Facebook とともに他の SNS の活用**も検討します。

5.会費委員会

活動方針	**会費収入の増加推進**および会計収支を適正に処理、報告します。
①会費徴収	前年度の会費納入実績の分析をおこない、**個人会員・企業会員それぞれに対し対策**を実施します。**納入しやすい方法**なども継続検討し、予算達成に努めます。
②会計会務	**収支予算および各委員会の事業計画に沿って**、定期的に収支予測を行い、**収支を項目ごとに精査管理**してゆきます。

第４号議案　2026 年度　予算（案）　　（2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日）

●収入の部　　（単位：円）

項　目		昨年度実績	予算額	増減	説　　明
事業委員会		654,500	1,368,000	+713,500	
	総会	312,000	650,000	+338,000	交付金 400,000 円を含む
	夜カフェ	39,500	222,000	+182,500	交付金 120,000 円を含む
	異業種交流会	0	100,000	+100,000	
	鉄道の旅	129,000	200,000	+71,000	
	新年会	174,000	196,000	+22,000	
会費委員会		1,624,885	1,391,400	-233,485	
	個人会費	177,000	93,000	-84,000	2025 年度納入人数より想定
	企業会費	817,500	817,500	0	2025 年度実績より想定
	交付金	619,375	480,000	-139,375	浜松工業会、浜松科学技術研究振興会
	雑収入	11,010	900	-10,110	預金利子等
HP 部会		132,500	132,500	0	
結婚相談室		150,000	150,000	0	
小計		2,651,885	3,041,900	+480,015	
前年度繰越		5,424,315	5,346,709	-77,606	
合計		7,986,200	8,388,609	+402,409	

●支出の部　　（単位：円）

項　目		昨年度実績	予算額	増減	説　　明
共通経費		125,277	157,870	+32,593	サーバ、ドメイン代など
組織委員会		10,855	56,000	+45,145	テクノピア送付等
総務委員会		222,295	250,000	+27,705	会議費用等
広報委員会		219,336	138,800	-80,536	
	テクノピア関係費	219,336	108,800	-110,536	第 90, 91 号
	その他	0	30,000	+30,000	
事業委員会		1,360,284	2,147,400	+787,116	
	総会	783,108	985,000	+201,892	本部総会からの参加者を想定
	夜カフェ	64,249	144,000	+79,751	
	異業種交流会	0	370,400	+370,400	
	鉄道の旅	307,769	395,000	+87,231	
	新年会	205,158	253,000	+47,842	
会費委員会		56,538	10,240	-46,298	慶弔費、銀行手数料等
HP 部会		22,000	60,000	+38,000	HP 運用
結婚相談室		622,906	520,000	-102,906	
	HP・デジタル化	193,000	170,000	-23,000	
	活動費	429,906	350,000	-79,906	
小計		2,639,491	3,340,310	+700,819	
次年度繰越		5,346,709	5,048,299	-298,410	
合計		7,986,200	8,388,609	+402,409	

※各科目間の流用は認めさせていただきます。　　−298, 410（単年度収支差額：収入小計 − 支出小計

第５号議案　役員の交代（2026 年度支部総会以降）

役職	旧役員	新役員
副支部長　総務委員長	鈴木信吾　（56F） ミネベアミツミ（株）OB	中村友治　（58E） ヤマハ発動機（株）OB
副支部長　事業委員長	鈴木尊詞　（94Z） SHODA（株）	山下寿久　（60D/62MD） スズキ(株)
副支部長　広報委員長	大石保生　（60JD/2001E） 浜松ホトニクス（株）	伊藤能弘　（64JD） 浜松ホトニクス(株)

2026 年度　支部長･副支部長

役職	2026 年度役員	
支部長	鈴木（すずき）　茂人（しげと）　（56K）	ヤマハ発動機（株）OB
副支部長　総務委員長	中村（なかむら）　友治（ともじ）　（58E）	ヤマハ発動機（株）OB
副支部長　組織委員長	鈴木（すずき）　宏保（ひろやす）　（59E/61ME）	日本テクノ（株）
副支部長　事業委員長	山下（やました）　寿久（としひさ）　（60D/62MD）	スズキ（株）
副支部長　広報委員長	伊藤（いとう）　能弘（よしひろ）　（64JD）	浜松ホトニクス（株）
副支部長　会費委員長	塩澤（しおざわ）　朝彦（ともひこ）　（94J/96MJ）	ヤマハ発動機(株)

顧問の異動について

役職	氏名	勤務先	備考
顧問	柴田　義文　様　（32M）	静岡技術移転(合同会社)	ご逝去

浜松キャンパス正門の「関口バラ」

撮影：伊藤正範氏

【関口バラ（白薔薇：ナニワイバラ）の由来】

大正 11 年(1922 年)浜松市広沢町に旧制浜松高等工業学校が創設された。

初代校長関口壮吉先生は、仁愛を基に自由啓発を校是とし、教育は美しい環境で行いたいと考えられ、学校に塀を作らず清楚な白薔薇(ナニワイバラ)を自らも植えて生垣とされた。

出典：https://www.shizuoka.ac.jp/event/detail.html?CN=7250

2026 年度　浜松工業会浜松支部総会＆記念講演会

■2026 年 5 月 16 日（土）

■ホテルコンコルド浜松

2026 年 5 月 10 日　印刷

編集：総務委員会